

【結果報告】

令和3年10月25日



青森北高校生徒5名が元気一杯 清掃作業に協力！！



～ 一般国道7号青森環状道路 “メダカ郷和国” 秋の清掃活動 ～



寒い中、池に入り清掃作業へ協力して下さいました。

令和3年度第2回目、秋の“メダカ郷和国”清掃活動に青森北高校の生徒5名も協力して頂き、実施しました。

初めての休日実施の試行でしたが、青空の下、池内の水草刈り、藻の除去等をおこない、約1時間心地よい汗を流しました。

寒い中での作業にはなりましたが、生徒さん達は最後まで元気一杯に頑張り、「とても楽しかった！」「メダカがかわいい！」「また来たい」という嬉しい感想を頂きました。メダカ個体数については、目視で群れを確認できるまでになっており、この“ビオトープ”が良好な環境に推移している事を改めて実感できる収穫のあった清掃活動になりました。清掃活動終了後には、弘前大学の佐原教授による生徒達への生物の解説も実施され、秋晴れの中、さながら大学の課外授業のようでした。

- 日時 : 令和3年10月23日(土)
9:40～10:40
- 場所 : 青森市戸山宮崎 地内
- 参加人数 : 総勢約30名

「共生の郷 メダカ郷和国」は2002年(平成14年)一般国道7号青森環状道路整備の際に、周辺に生息していた絶滅危惧種に指定されているメダカを保護し、生息空間を確保するために造られたビオトープになります。

<発表記者会: 青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社>

▼「共生の郷 メダカ郷和国」位置図



問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

住所: 青森市中央三丁目20-38 電話: 017-734-4521(代表)

道路管理第一課長 相馬 和也(内線431)

保全対策官 船水 和夫(内線405)

★青森河川国道事務所
ツイッターで速報をチェック!!



【参考】



▲メダカビオトープも“秋”の雰囲気です！



▲メダカの個体“大・小”を確認できました！



▲青森北高校生徒5名は、池の中の足下が悪い中で頑張って作業をしました！



▲佐原教授による生徒への生物の解説です。



▲ビオトープに生息する生物を捕獲し観察しました。



▲作業開始前の“ビオトープ”。水草が凄い！



▲作業終了後。水草も無くなり、さっぱりしました！